

母校のいま

中学卒業生数	65人
高校卒業生数	451人
在校生数	中学 197人 高校 1,242人
教職員数	135人 ※2025年5月1日現在

発行人：常翔啓光学園  
**校友会 啓聖会**

〒573-1197 大阪枚方市基野本町1丁目13-21  
TEL 072-848-0521 FAX 072-848-2969

HPをリニューアルしました!  
<https://josh-keiko-aa.jp/>  
啓聖会

LINE@ 同窓会 LINE公式アカウント  
@cui2214xで検索!



# 常翔啓光

Alma Mater

2025年  
8月5日  
第41号



昨年の様子 61期生二十歳の集い(2025.1撮影)

## 62期生二十歳の集い

日時：2026年1月12日(月)  
場所：常翔啓光学園中学校・高等学校  
※詳細は啓聖会Webサイトでご確認ください



昨年の様子 62期生第1回同窓会(2024.10撮影)

## 63期生第1回同窓会

日時：2025年10月19日(日)  
場所：リーガロイヤルホテル大阪  
※詳細は啓聖会Webサイトでご確認ください

卒業生は、国立大合格47名、関関同立大合格177名、産近甲龍大合格410名と、努力と結果が繋がっていると感じています。また学園内大学については、内部進学制度や初めての卒業生を輩出した摂南大学文学部との接続教育を強化した学園内大学進学クラスやS K入試、公募制推薦入試などを合わせて約25%の卒業生が進学しました。その他にも、生徒一人ひとりが自分の将来を見据えた進学先を選択して

います。今後とも何とぞ校友会活動に御理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。さて、校友会のホームページにおきまして各種行事などの御案内をさせていただきます。お気軽に各行事へ御参加を賜れば幸いです。同窓生の皆さまの御理解ご協力があつての校友会でございます。今後とも引き続き、お力添え賜りますようお願い申し上げます。皆様からのご健康とご活躍をお祈りいたします。



### 会報発行に寄せて

常翔啓光学園中学校 高等学校 校長 山田長正

卒業生の皆さま、いつも本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。校友会の運営にもご協力いただき、感謝しております。

『グローバル教育』『キャリアデザイン教育』『イノベーション教育』を三本柱として、学力の伸長と人間力の基礎の育成を目標に、生徒たちが『2050年の世界で活躍する』ことを夢見て、教育活動に邁進しています。

この方針で果立った今春の卒業生は、国立大合格47名、関関同立大合格177名、産近甲龍大合格410名と、努力と結果が繋がっていると感じています。また学園内大学については、内部進学制度や初めての卒業生を輩出した摂南大学文学部との接続教育を強化した学園内大学進学クラスやS K入試、公募制推薦入試などを合わせて約25%の卒業生が進学しました。その他にも、生徒一人ひとりが自分の将来を見据えた進学先を選択して



### 会報発行に寄せて

常翔啓光 学園校友会 会員(同窓生)の皆さまに

常翔啓光 学園校友会 会員(同窓生)の皆さまに

おかれましては、ますます御健勝のことと御慶び申し上げます。また、日頃は校友会活動に御理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。さて、この度令和7年6月15日の総会におきまして皆様の御推挙により会長に就任させていただきます。このように御役を仰せつかり、身の引き締まる思いでございます。

今後とも引き続き、お力添え賜りますようお願い申し上げます。皆様からのご健康とご活躍をお祈りいたします。

## ワンダーフォーゲル部

昨年、8月に福岡県で開催されたインターハイ・第68回全国高等学校登山大会に男子チームが出場。12月に埼玉県で開催された第15回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会へ、男子2名、女子3名が大阪代表チーム男女それぞれのチームの一員として出場し、女子チーム団体2位に入賞を果たしました。その成果は、日々の練習の賜物によるものですが、その実践と技術向上のミソは、夏休み期間に行われる登山合宿、クライミング合宿にあります。今年は、登山合宿を石川県・白山、クライミング合宿を愛媛県・石鎚クライミングパークにて行われます。両合宿に、例年ワンゲル部OBOGの招聘指導者はじめ有志者が参加し、現役生と汗を流しています。技術のアドバイスはもちろん、親睦、交流に努め、後輩達の士気を上げてきています。会長として、先輩として彼女彼女の姿に感謝の気持ちでいっぱいです。

また、OB・OG会にも今年10名の新OBOGが加わり、3月に歓迎会を開催しました。今年も後輩達が、中心となって準備を進めてくれました。現役部員達も同席の歓迎会となりましたので、在校生、卒業生の交流の場となり、素敵な時間となりました。1年1年歳を重ね、気づけば、今年新OBOGとなった彼女彼女は、私が当時の啓光学園に入学し、ワンダーフォーゲル部に入部した年に生まれた後輩になります。学校、部が続く限り後輩達が存在するのは誰にも言えることです。しかし、1先輩1後輩としてお互いを認識し、交流を持てる、こんな幸せなことは得ようと思っても得られません。今日に至る、そしてこれからも続く奇跡の一瞬一瞬が得られるのは、今日までOB・OG会を残して下さった先輩方、後輩達のおかげです。将来OB・OG会が、どのような形態になろうとも、この得難い繋がり、続いていきますし、続かせて欲しいと強く願います。

昨年でも申しましたが、これからも変わらず携わっていきたく思います。OB・OG会の扉を開け、後輩達を迎えるドアマンの役目は、もう私ではなく、後輩達に委ねるようにする時期を迎えていると強く思います。大きな活動をするより、いつまでも仲間として繋がりが続いていくこと、それがOB・OG会としての存在意義で何より大切な活動です。

これからも、OBOG現役部員問わず、ワンダーフォーゲル部という仲間の為に微力ながら尽力して参ります。

ワンダーフォーゲル部 OB・OG会会長 谷本 龍信(47期生)



Instagram

## ラグビー部

日頃よりラグビー部の活動にご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年度も多くの新入部員を迎えることができ、中高あわせて部員数は50名を超え、より一層活気に満ちたチームとなっております。大阪府代表選手への選出など、チーム全体としても個々の選手としても、大きく成長を遂げてきています。

例年通りの合宿や対外試合、各種イベントに加え、本校グラウンドにて小学生との交流会の実施や、近鉄ライナーズ様と連携したラグビー普及活動など、新たな取り組みにも積極的に挑戦しています。

7月6日には、第31回となる「啓光ラグビーカーニバル」を開催し、今年も1000名を超える皆様にご来場いただきました。部員は、本校自慢の人工芝グラウンドという恵まれた環境のもと、毎日練習に励むことができていることに、改めて感謝申し上げます。

私たちは、全国大会出場という大きな目標に向け、日々努力を重ねております。その過程において、選手の更なる成長のためには、栄養食糧の確保、練習備品の購入など、さまざまな費用が必要となっております。昨今の物価高騰も影響し、現状の部費および選手個人の負担だけでは十分に賄えない部分も多くなってきております。

少しでも選手たちの負担を軽減し、より高い目標に向かって挑戦を続けていけるよう、さまざまな取り組みを行っております。今後とも、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ラグビー部の日々の活動については、SNSでも随時発信しております。ぜひご覧ください。

常翔啓光学園中学校・高等学校 社会科・技術科教諭  
ラグビー部顧問・監督 川村 圭希(38期生)

Instagram

Face book

# 水泳部

もう卒業して30年近く経ちます。別の学校ですが息子が中学生になり同じように水泳部に入って頑張っております。楽しい悔しい嬉しい悲しい色々な感情が詰まった青春時代を過ぎて豊かな人間になってくれたらなと思ってあります。

水泳部は毎年顧問の吉本先生に参加いただいて懐かしい濃密な時間を思い出しております。OB会の日程が決まればFacebookのページに載せましますし個別で連絡させていただきます。是非ご参加ください。

水泳部OB会会長 三島 徹



# 陸上競技部

OB OGの皆様には、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、OB OG会の活動報告ですが、2023年度に役員会を現顧問の川端先生、植木先生にもご出席を頂き、開催致しました。その際には、陸上競技部の現況をご報告を頂き、期待の出来る競技種目等もお知らせ頂くなど、和やか会となりました。しかしながら、2024年度の総会、諸般の事情により、延期となっております。

さて、OB OGの人数は、200名を超える人数となっております。しかしながら、不明者も数多くおられる状況は、変わっておりません。そのため、我々の重要な役割である名簿の管理には、さらなる努力が必要と考えております。今後もOB OG会の運営を円滑に進めていくためにも、役員数を増やし、さらには、年代の偏りを少しでも改善して、一人でも多くのOB OGが集える会にと思っておりますので、各OB OGにおかれましては、引き続きご支援をお願い申し上げます。

2025年度におきましては、10月18日(土)にOB OG総会を開催致します。場所、時間等は、決定次第、グループLINE、メールなどで、ご案内させていただきます。

最後にOB OG会は、皆様との親睦と現役員員への支援を最大の目的としております。引き続き、多くの皆様のご支援を賜りたいと存じます。また、啓聖会とのさらなる連携も深めたいと考えております。OB OG会に対して、今以上のご支援、ご理解を、どうか、宜しくお願い申し上げます。

常翔啓光学園陸上競技部OB OG会会長 18期 濱田 和男



# 音楽部

こんにちは。恵生会啓光学園音楽部OB会です。今年も近況報告をいたします。

2024年度は、なんと枚方宿ジャズストリートに参加し、枚方公園にある京阪園芸さんに設置された野外ステージで演奏しました。OB会バンドとしては、初めての公開ステージです。当日は、気合いを入れて、蝶ネクタイを新調し、ワイシャツと黒系ズボンで統一して挑みました。会場で集合した頃は、T-SQUAREのコピーバンドが演奏しており、気分をあげてくれましたが、私たちの一つ前のバンドが、プロの指導を受けている有名ピックバンドで、少々気おされてしまいました(個人の感想です)。

演奏曲目は、新曲も加え ①Birdland ②Moon River ③Soul bossanova ④All the Things You are ⑤ジブリメドレー ⑥Twilight In Upperwest ⑦Big swing face でした。演奏後の感想としては、それぞれ皆さん反省点はあったかも知れませんが、十分及第点の演奏で、啓光学園音楽部スイングジャグラーズの世代を超えた感性を十分に発揮し、のりの良い演奏を届けることができました。

これは、3度朝から夕方まで行った、現役時代の合宿を彷彿とさせる練習の成果でしょう。

「ハハ頑張った」との応援の声がかかったり、久しぶりのOBも顔を出してくださったりと、楽しい演奏会でした。

そして、年を越して1月には、我々の定例行事となりました20歳を祝う会の演奏も行いました。上記の曲目から数曲と、新旧の校歌を演奏しました。20歳を迎えた卒業生には、旧校歌はなじみがないと思いますが、主催してくださる同窓会役員の方や私達には、非常に懐かしく、当時の思い出や学校の様子がよみがえります。演奏後には、がんこ枚方店にて打ち上げを行いました。

演奏のいずれかに参加した。Bは、田坪、坂口、坪山、田伏、野村、中村、出野、西平、上住、国本、西村、今村、遠藤、奥畑、正木、千頭、右近。そして、応援してくださるOBは、平岡、谷、加地、河淵寛でした。日程の都合で参加できない場合もあります。皆さんが普段から楽器を触っているわけでもありません。音楽部OBの皆様、是非、こういった機会と一緒に演奏しませんか。特にトランペットは今回、助っ人をお願いしています。ベースも一人です。皆様のご参加をお待ちしています。宴会だけの参加も大歓迎です。音楽部OB会LINEに未加入の方は、右近までご連絡くださいませ。



j-ukon@pf7.so-net.ne.jp  
啓聖会啓光学園音楽部OB会書記 右近 潤一

# 決算報告

## 2024(令和6)年度 啓聖会 決算報告

自 2024年4月1日  
至 2025年3月31日

■ 収入の部				
収入科目	予算	決算	差異	備考
前年度繰越金	3,402,777	3,402,777	0	
会費	0	0	0	同窓会等会費
学園教育振興会 援助金	4,520,000	4,520,000	0	452名×10,000円
雑収入	0	0	0	御祝儀等
受取利息	0	2,814	△2,814	預金利息
総計	7,922,777	7,925,591	△2,814	

■ 支出の部				
支出科目	予算	決算	差異	備考
印刷費	700,000	677,473	22,527	会報印刷・20歳の集い案内
通信費	500,000	95,480	404,520	会報発送
活動費 (含同窓会支援費)	2,500,000	2,579,195	△79,195	20歳の集い等 (62期同窓会:1,426,205)
在校生支援費	1,000,000	788,898	211,102	クラブ支援金、 通学カバン支援
全国大会出場 支援金等	2,922,777	12,540	2,910,237	
予備費	300,000	0	300,000	
次年度繰越金	—	3,772,005	△3,772,005	
総計	7,922,777	7,925,591	△2,814	

## 2025(令和7)年度 啓聖会 予算案

自 2025年4月1日  
至 2026年3月31日

■ 収入の部	
収入科目	予算
繰越金	3,772,005
学園振興会援助金	4,350,000
会費(同窓会等会費)	200,000
雑収入	0
総計	8,122,837

■ 支出の部	
収入科目	予算
印刷費	700,000
通信費	400,000
活動費(含63期生同窓会 同窓会支援費)	2,500,000
在校生支援費	1,000,000
全国大会出場支援金	3,222,837
予備費	300,000
次年度繰越金	—
総計	8,122,837

# 2025年度 進路結果報告

常翔啓光学園中学校・高等学校 進路指導部長 川端 健介

2025年3月の卒業生は451名(昨年度は431名)でした。今年度の新入生は中学校・高校併せて510名となり、総生徒数は1,439名となりました。ここ数年は1,500名規模の学校として安定し、大阪府下でも有数の生徒数を誇る学校となっています。

卒業生451名のうち、430名(95%)が大学進学を希望し、そのうち399名(93%)が現役で進学を決めました。進路の多様化も進んでおり、専門学校へ進学した生徒は20名でした。

次に、大学合格者の詳細についてご報告いたします。大阪大学、神戸大学、九州大学、大阪公立大学をはじめ、国公立大学に47名が合格しました。一貫・特進コースの生徒のおよそ4人に1人が国公立大学に進学しており、4年連続で国公立現役合格者が40名を超えています。

また、関関同立には177名、産近甲龍に410名合格し、いずれも過去最高の合格者数となりました(過年度生を含む合格者延べ数)。学園内大学へは657名が進学し、その内訳は大阪工業大学146名、摂南大学501名、広島国際大学10名でした。昨年度は、学園内大学クラスの第1期生が卒業し、そのうち28名が摂南大学へ進学しました。この学園内大学クラスでは、地域貢献をテーマにした様々な探究活動に取り組んでおり、本学園のスケールメリットを最大限に活用した進学実績を残しています。

本校の強みは、生徒と担任教員との面談機会が多いことです。休み時間、昼休み、放課後には職員室やその前のフリースペースが生徒であふれ、生徒と教員が日常的に進路相談を行っています。担任教員は、成績や偏差値だけにとらわれず、生徒一人ひとりの志向を丁寧に把握し、その希望を実現するために親身に指導しています。「生徒の主体性を尊重する進路指導」は本校の良き伝統であり、生徒の悩みに寄り添いながら、共に受験を乗り越えてきたことが進路実績につながったと感じています。

近年は、総合型選抜や学校推薦型選抜など大学入試が大きく変化しています。本校もICT教育を積極的に活用し、全国13の国公立大学とオンラインで大学説明会を実施する「国公立大学ガイダンス」など、新たな取り組みに挑戦し続けています。大学入試がますます多様化・複雑化する中、これからもよりきめ細やかな進路指導を心がけてまいります。

最後に、同窓生の皆さまにおかれましては、今後とも母校のさらなる発展を温かく見守っていただくとともに、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 2024年度 大学等合格状況

◀一部抜粋▶		(5月1日現在)	
国公立	合計	省庁大学校	合計
滋賀	1	防衛大学校	1
京都教育	1	航空保安大学校	1
大阪	1	小計	2
大阪教育	3		
神戸	2	8私大	合計
奈良女子	2	関西	61
和歌山	2	関西学院	21
帯広畜産	1	同志社	34
北見工業	1	立命館	61
北海道教育	1	小計	177
信州	1	京都産業	76
静岡	1	近畿	137
鳥取	2	甲南	3
岡山	1	龍谷	194
山口	1	小計	410
徳島	3	合計	587
香川	2		
愛媛	1	学園内大	合計
高知	2	大阪工業	146
九州	1	摂南	501
大阪公立	4	広島国際	10
神戸市外国語	1	小計	657
兵庫県立	3		
奈良県立	2	3女子大	合計
釧路公立	1	京都女子	22
山梨県立	1	同志社女子	15
公立鳥取環境	2	武庫川女子	18
広島市立	2	小計	55
高知県立	1		
小計	47		

## 編集後記

皆さんは大阪・関西万博に行かれましたか? 国内入場者比率は大阪府が約38%でトップ、兵庫県が約13%で2位、両府県で半分以上を占めているそう。なんやかんやゆうてもお祭り好きやね〜。

